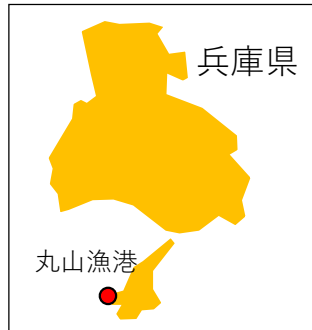


概要

- 大嘗祭で献上された「丸山献上鯛」などの豊かな水産物や風光明媚な景観を活かし、生産物直売所、海釣り公園、漁業活性化センターを整備するも、令和5年度末で運営終了
- 上記の施設等を利活用し、水産物の消費増進や漁業・水産物等を活用した都市交流を促進する取組を実施することで地域に賑わいを創出
- 利活用に取り組む民間事業者を選定し、「丸山漁港海業協議会」で具体的な取組を決定



海業の取組概要

民間事業者のノウハウと、豊かな水産物や風光明媚な景観を活かし、水産物の消費増進や漁業・水産物等を活用した都市交流を促進する取組を実施



※海釣り公園は撤去予定

●丸山献上鯛



- ・大正以来4代にわたり天皇陛下即位時の大嘗祭で献上
- ・住民らでつくる団体を中心にブランド化を推進

●海の展望広場



- ・風光明媚な鳴門海峡、弁天島を望む広場

●生産物直売所

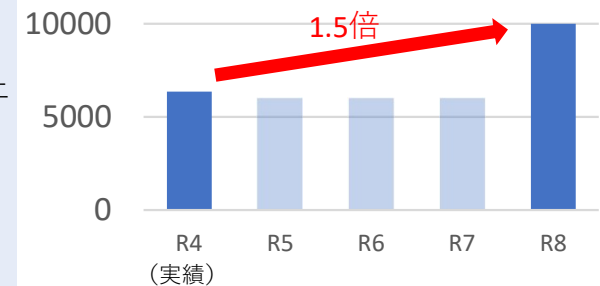


●漁業活性化センター



効果

地域における年間観光宿泊入込数



協力体制

丸山漁港海業協議会

構成員：漁協、自治会、商工会(地区)、老人会、市議会議員、兵庫県、南あわじ市 等

スケジュール

令和6年度 民間事業者の選定、漁港利用調整、活用推進計画の策定
 令和7年度 実施計画の認定、施設整備
 令和8年度 開業

R6

- ・海業に取り組む民間事業者を選定
- ・協議会と民間事業者が漁港利用及び事業内容等を調整
- ・合意に至った後、漁港利用にかかる諸手続きを実施

R7

- ・民間事業者のノウハウを活かして施設を整備

R8

- ・開業